



広報

平成4年(1992年)

9月1日

No. 691

(毎月1日・15日発行)

発行/秋田県五城目町

ぞじょうめ



8月16日



きやどっこまつり'92さだまこコンサートにて



主な内容

- ・きやどっこまつり'92 2・3
- ・新成人を祝う若人たちのつどい 4
- ・全町盆踊り大会 5
- ・ふれあい広場 8
- ・遺跡をたずねて 13

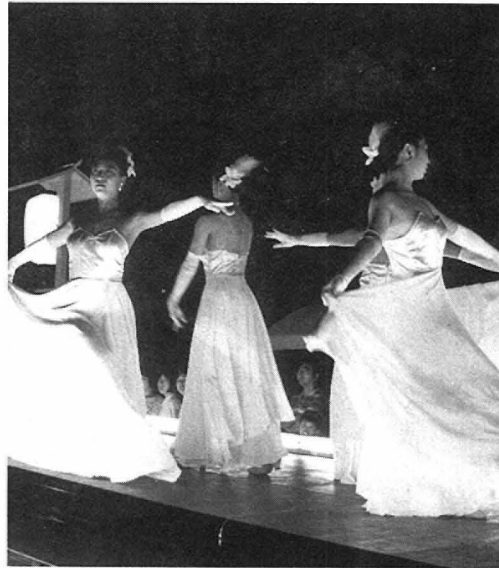
熱唱そして感動

6,000人が燃えた夏!

きゅどつこまつり '92

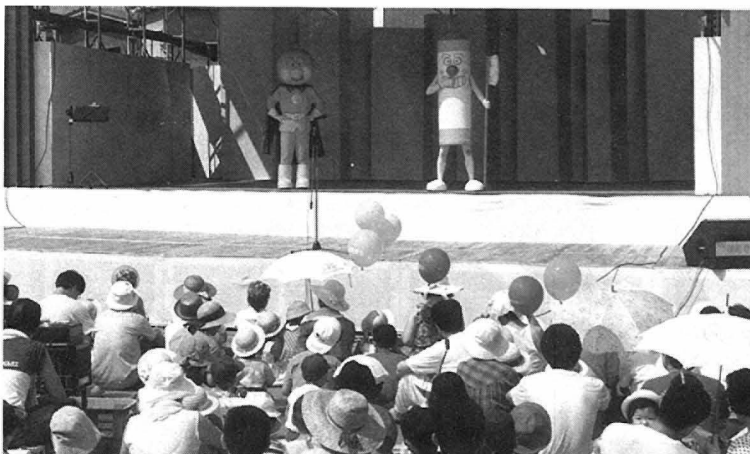
暑さも忘れ

2万人が祭りを楽しむ



華麗な演出「光のパレード」

八月十五・十六日の両日、中央線を主会場に開かれた、夏まつりの大イベント・きゅどつこまつり'92。アンパンマンショーやさかなつかみどり、たらいくんだりレース、ジャンボすべり台、さだまさし野外コンサートなど盛りだくさんのイベントに、町内外から訪れた約一万人のお客さんたちは、暑さも忘れ心ゆくまで祭りを楽しんでいました。



子どもたちに大人気「アンパンマンショー」



思うように進まない「たらいくんだりレース」



スリル満点「ホーパークラフト」や「ジャンボすべり台」



大きな鯉をつかまえ満足顔「さかなつかみどり」



6,000人が歌に酔いしました「さだまさし野外コンサート」。



みんな踊って「きゃどっこおんど踊りパレード」。



笑顔いっぱい「ミスきゃどっこ」。



勇壮な音色が響く「和太鼓響演」。



職人技がさえる「ちょうな掛け競技会」。



出来映えはどうか「親子木工教室」。

きゃどっこまつり'92のお礼

謹啓 実り豊かなとり入れの秋を迎えてゆこうとしておりますが、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、去る八月十五・十六の両日開催の「五城目きゃどっこまつり'92」におきましては、皆様の絶大なるご支援、ご協力により、盛況裡に終了いたしましたことができました。心から厚くお礼申し上げます。

地域の人々の熱き思いれをもって実施いたしました。この「きゃどっこまつり」、心配された天気も当日は見事に晴れ上がり、正に、真夏の祭

典にふさわしい中、二十余种のぼるイベントに、二日間、延べにして二万人を超す方々のご参加をいただいたところがあります。

今年は特に、前夜祭で光のパレードを実施したこと、また、新たに創作された「きゃどっこおんど」の歌と踊りが初披露されたことなどにより、沿道（会場）は町内外からご来遊の皆様の人いきで、むせかえる程の熱気と感動につつまれた二日二晩でございました。

重ねて厚くお礼申しあげる次第であります。一方、事務局の不手際等に



話芸満点「黒石八郎ショー」。



アレっ不思議「大道芸」。

より、多くの皆様にご迷惑をおかけしたろうことを深くお詫び申し上げますとともに、祭典に免じ、ご寛容賜れば誠に幸いです。今後、これらの経験をふまえ、さらなる地域活性化をめざし、より充実したイベントにするため努力いたす所存でありますので、何卒皆様には今後とも一層のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。お礼とさせていただきます。

ありがとうございます。

敬具

平成四年九月
・五城目町長 佐藤邦夫
・五城目きゃどっこまつり
'92実行委員長 佐々木春雄

21世紀への希望を胸に

197人が成人を迎える

新成人を祝う若人たちのつどいが、八月十五日午後一時から町民センターを会場に開かれました。この日成人を迎えたのは、男性九十八人、女性九十九人の合わせて百九十七人。

式典では、佐藤町長の祝辞に続いて、新成人を代表し、宮川和仁さん（帝釈寺）と佐藤瞳さん（谷地中）が「これからいかなる困難に出会っても、立ち向かい、精一杯闘っていききたい」と誓いのことばを述べました。

この後、記念写真撮影や模擬投票のほか、記念パーティーも行われ、あちらこちらのテーブルで恩師らを囲んで歓談する姿が見られました。



誓いのことばを述べる宮川さんと佐藤さん



模擬投票をするみなさん



恩師らと歓談するみなさん



式典は新成人のみなさんによって進められました

町長の主な予定（九月）

- ・9月1日／町功労者小熊久孝様誕生祝（西野）／国民健康保険運営協議会（役場）
- ・9月3日／全県消防訓練大会（岩城町）
- ・9月4日／五城目町・千代田区民生児童委員協議会交流懇談会（役場）
- ・9月5日／町功労者小林富藏様誕生祝（上山内）
- ・9月6日／第20回五城目町全町体育祭（五小グラウンド）
- ・9月8日／第29回五城目町教育振興大会（町民センター）
- ・9月9日／五城目町金婚式（町民センター）
- ・9月10日／町功労者三浦清三郎様誕生祝（東磯ノ目町）
- ・小倉町内会町政座談会（小倉公会堂）
- ・9月11日／庁議（役場）／
- ・9月1日／町功労者南秋田郡人会（秋田キャッスル）／五城目町敬老式（広域体育館）
- ・9月13日／全県少年剣道大会（広域体育館）
- ・9月18日／庁議（役場）／長寿祝（下山内・大石スノ様）
- ・9月19日／県町村会建設委員会（自治会館）／レイクフロントミナミアキタ'92オープンングセレモニー（天王町）
- ・9月21日／町功労者佐藤忠四様誕生祝（浦横町）／長寿祝（湯ノ又・畑沢清太郎様）／秋の全国交通安全運動出発式（役場）
- ・9月25日／部課長会議（役場）
- ・9月30日／町功労者故佐藤郁様一周忌（仲町）

五城目町盆踊り大会 500人の踊りの輪

夏の夜の風物詩・五城目町盆踊り大会は、八月二十二日（日）午後七時三十分から、バスターミナル・新町交差点の中央線を会場に開かれました。
今大会には、一般団体三チーム、職場団体四チーム、個人十組が参加。また、子どもたちや一般の飛入りもあり、踊りの輪は約五百人に上りました。
成績は次のとおりです。

（敬称略）

（一般団体）

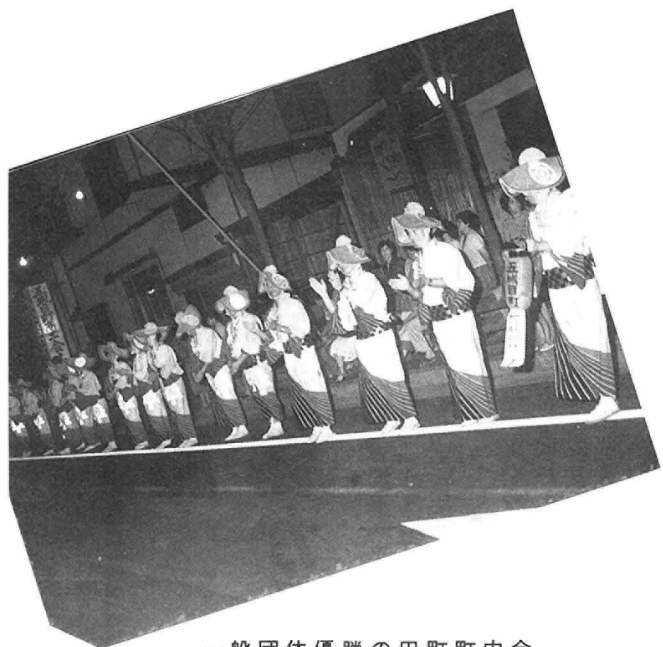
- ・優勝 田町町内会Ⅱ緑と健康の町五城目
- ・準優勝 コールもりやまⅡ歌って踊ってふる里づくり
- ・3位 ローターアクトⅡローターアクト音頭

（職場団体）

- ・優勝 菊地合板木工Ⅱふるさと踊り
- ・準優勝 エート電気Ⅱバルセロナオリンピック日本選手団
- ・3位 五城目町役場職員互

（個人）

- ・優勝 荒川周子外四人Ⅱ雪女
- ・準優勝 熊谷ツルⅡ一円玉の旅がらす
- ・3位 元禄若衆Ⅱ渡辺礼吉
- ・アイデア賞 佐々木茂敏Ⅱひよつとこ
- ・ユーモア賞 石井ヒロ外三人Ⅱ五輪おけさ
- ・ハッスル賞 松橋勝子外一人Ⅱじねんじょおぼこ



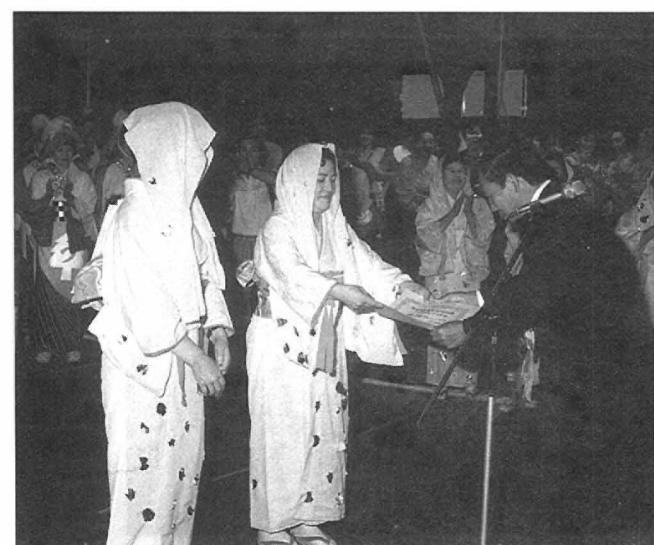
一般団体優勝の田町町内会



職場団体優勝の菊地合板木工



子どもたちも大勢参加



個人優勝の荒川周子さんら



バチさばきも鮮かな青年会の皆さん

9隻が参加

見物客から大きな声援

馬場目川の河川浄化と八郎湖の汚濁防止を呼びかける「第十一回馬場目川下り大会」が、八月二十五日、五城目橋から竜馬橋までの約五キロのコースで行われました。

スタート地点の五城目橋の川原に集合した九隻のイカダは、午後二時ののろしを合図に一分おきにスタート。

桃太郎の誕生を再現したもののや、ネス湖のネッシー、バイオリンをかたどったものなど、ユーモアあふれるイカダに、川岸や橋の上から見物客らがさかんな声援と拍手を送っていました。

表彰と同時に、小学生の河川浄化標語コンクールの発表も行われました。

成績は次のとおりです。

(敬称略)

(川下り大会)

- ・優勝 ウォーターラッツ
代表 斉藤幸作
- ・準優勝 夫婦丸
代表 一関国和
- ・3位 あきた湖東青年会議所
代表 菊地範男
- ・4位 大川親和会

(小学生の河川浄化標語)

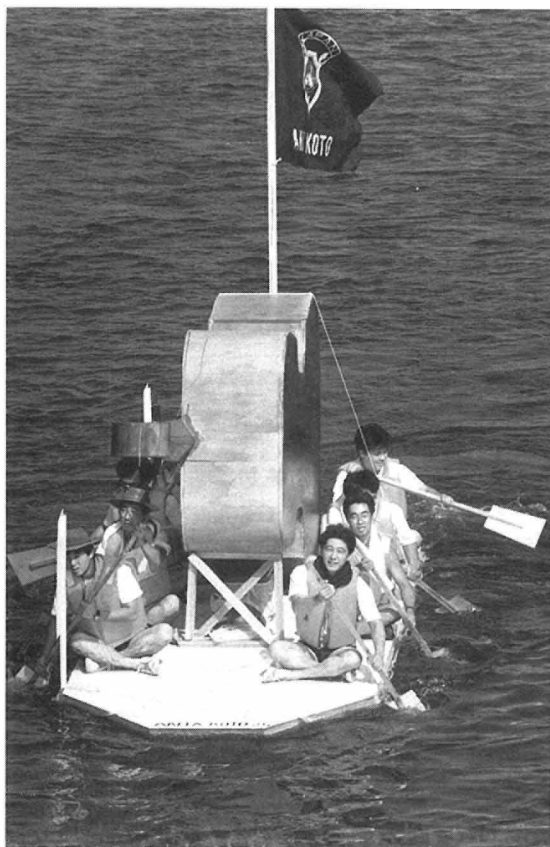
- ・一席 伊藤智幸(富津内小)
「馬場目川みんなの心が浄水器」
- ・二席 館岡望(五城目小)
「よごさない努力みんなの家庭から」
- ・三席 小柳健(八郎潟小)
「川をよごして得はない」
- ・5位 清流号
代表 八柳俊夫
- ・6位 菊地合板木工(株)
代表 望月 誠
- ・アイデア賞 ウォーターラッツ
代表 佐藤久夫
- ・キャンペーン賞 あきぎんクリンナップチーム
「未来へ引き継ぎ・ふるさと美しい馬場目川」



馬場目川をゆったりと下るイカダ



優勝したウォーターラッツ



3位のあきた湖東青年会議所



キャンペーン賞のあきぎんクリンナップチーム



若さの秘密

わたしの場合

きんさん
ぎんさん

(下)

耳も目も達者なきんさん・きんさん、脳細胞も活発に働いて、ボケてなどいません。そんな二人にとって、テレビは世の中を眺める何よりの窓であり、大きな楽しみで、きんさん「わしは、プロレスと相撲が大好きでよく見るよ。あとは、時代劇だにやあ」きんさん「わしは、役者の顔が覚えられんけに、あんまり見ないにや。一番おもしろい

のは、やっぱり国会中継だよ」きんさん「アレは、頭が痛うなッてダメだ」きんさん「だけど、おみやあさん、日本の国がどうなるか、知らん顔しとつたら、国民として情けないよ」

にしとる」食事は三食、決まった時間に腹八分というのが、二人の長い間の習慣です。きんさん「ぜいたくは禁物、粗食が一番。朝は柔らかなめのごはんは、焼きのりとみそ汁、

二人とも、間食はほとんどしません。きんさん「甘い物を食べて、じつくりお茶なんか飲んでたら、糖尿病になつちまうよ」

寿命のある限り

普通に

やつていくだけ

「寝たきりにならんようにせにやいかん」——きんさんと

ばし神様、仏様のおかげだね。われの力では、どうにもならん」そして、「自分のことは自分でする」がモットー。洗濯物をたたんだり、布団を敷いたり、自分の服も自分で縫うなど、気力にあふれています。「これからは、寿命のある限り、普通にやつていくだけ」きんさんとぎんさんは、口をそろえて言いました。(談)

毎日の散歩を

欠かしたことがない

食事は三食 決まった時間に 腹八分

歯だけは年に勝てず、きんさんは三十年前に全部抜けました。きんさんは、上の歯がまだ五本残っています。きんさん「この歯も気力で残った、ハハハ。だから毎朝、塩で磨いたあと、タオルで一本一本きれいにふいて、大切

それに梅干しだね」きんさん「わしは、おかゆを軽く一杯ぐらいだわ」夕食には、ときどきごちそうが出ます。きんさんの好物は、まぐろの刺身です。きんさん「姉は赤身の魚が好物らしいけど、わたしや大嫌いだ。たまにぜいたくするときは、白身のカレイの刺身。これを口にできるときは、長生きしてよかったなあ、しみじみ思うねえ」

きんさんが、いつも自分の胸に言い聞かせている言葉です。そのため、二人は毎日、散歩を欠かしたことがありません。きんさんは、毎日四回五回、自宅の周囲をキヤリング・カーを引いて、ゆっくりと歩きます。きんさんは、この三十年余り自宅近くの神社と、弘法大師をおまつりしてある御堂に、毎日、片道三十分をかけてお参りをしています。きんさん「こうやって寿命をもううていられるのも、やつ

きんさん ぎんさん 略歴

明治二十五年八月一日、愛知県愛知郡鳴海町(現在の名古屋市緑区)に、農業を営む矢野熊吉さんと、ゆかさんの間に生まれる。きんさんは明治四十三年、成田良吉さんと結婚、十一人(三男八女)の子どもを生む。いまは末っ子(三男)の家族と同居し、孫まで三世代五人暮らし。身長百三十センチ、体重三十キロ。きんさんは大正元年、蟹江園次郎さんと結婚、五人の女兒を生む。現在、五女の家族と同居、ひ孫まで四世代七人暮らし、身長百三十二センチ、体重三十二キロ。

ものづくり 町づくり



五城目町。いつも何気なく使っている町名ですが、頭を白紙にしても、ほとんど見直して下され。実にロマンのある町名だと思いませんか。物語や伝説に満ち満ちたミステリアスな町名だと思いませんか。推理作家の松本清張氏がこの町名「五城目町」に、ふっと目を止めたのもうなずけるような気がします。あなたのふるさと、私達のふるさと五城目町。「自分のふるさとが一番いい」と誇りを持って自慢できるものを作ってゆきたいと考えています。

「ふるさとの味をつくる会」

- きりたんぼ・だまこ鍋セット
- 古法醸造味噌
- なすの百漬け・味噌漬け・梅漬け
- 特製三五八漬素

手づくりの味
自然の味
ふるさとの味

さか
り
ち
坂
市

秋田県五城目町字上町142 ☎(0188) 52-2046 (FAX共通)

ふるさと五城目会
現地で役員会開催

工藤 渡



青々とした稲田のそよぎ。山々に盛り上がる入道雲。セミしぐれ……。故郷では、都会とは比較にならないほど、豊かな自然が出迎えてくれます。そうした自然への親しみにも増しての楽しみは、肉親との語らいはもちろんですが、同窓の友との心の触れ合い、懐かしい人々との語らいは、瞬時のうちに時間、空間の隔たりを埋め合わせてくれます。

八月十五日午後一時、リバーサイド磯ノ目において「ふるさと五城目会」の役員会を開催、引き続き当会主催による交流会が行われ、商工会、物産協会、役場の産業部、商工観光課、そしてその他の分野で活躍されている主な人々に参加していただき、現況をお聞きしながら、貴重な意見交換を行う事ができました。

「ふるさと五城目会」は、活力溢れる

8月15日、リバーサイドで開かれた役員会



町づくり、発展に強い関心を持っている事。会員間はもとより、故郷とも一層の交流と親睦を深め、その絆をさらに強めていく事。姉妹交流を結んでいる千代田区のコミュニティ振興公社へ、永井会長を始めとする代表が訪問した事。そしてさらなる交流を深め、ネットワークづくりをより強固なものにしていく事。

また、「ふるさと五城目会」の活動の一環として、故郷から会員の方々に対し、産地直送物産の販売を行う事。その内容としては、

①二万円の年会費方式
②春夏秋冬、故郷四季の味などを年四回に分けて届ける
③申込窓口は一関副会長とし、故郷の商品および情報の集約、発送事務等の窓口は渡辺守氏に依頼し、具体的に出発する事

などなど、有意義な話し合いとなりました。さらに、八月十六日の「きやどっこまつり」に、私達「ふるさと五城目会」の会員も参加。受付で記帳したメンバーも含め、数多くの方々が来られました。そして、役員の渡辺勝男氏の実家でもある醸造元福祿寿の酒蔵の見学。歴史を感じさせるお部屋で冷酒をごちそうになり、思わぬ接待を受け感激して参りました。観て、参加して、心から楽しんだ大イベント。関係者の方々、また、故郷の皆様には心より感謝申し上げます。

また、この時期は各同期会も活発に行われた様です。地元の幹事の方々を中心となつて、互いに近況を交換し合い、顔を見合せての語らいは、また格別です。「心のネットワーク」を大事にし、広げていくことは、また人生をより豊かにしてくれます。そこに本物の味がある様な気がしてなりません。

―築地町出身・五一中・十八期卒―

アラスカから
こんにちは！

五城目町英語指導助手

エリック・メンク



五城目町で英語指導助手をすることになったエリック・メンクです。五城目第一中学校と杉沢中学校で仕事をします。

日本にやってきたのは、今

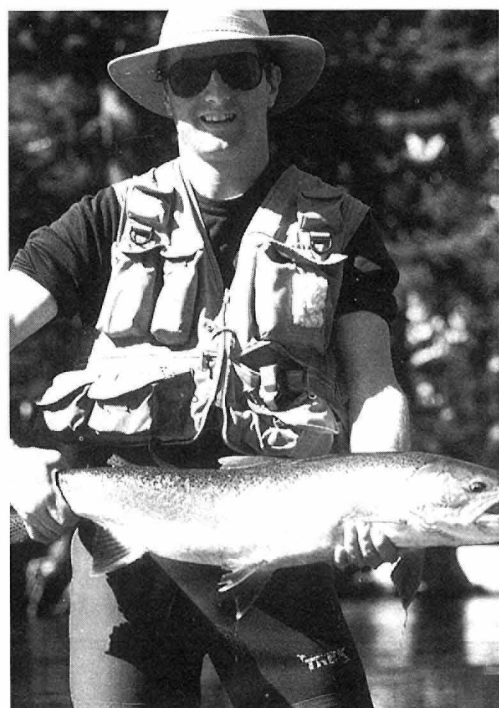
まだ一カ月余りですが、皆さんから素晴らしい歓迎を受けています。誰もがとても好意的で、新しい町に慣れるのを容易にしてくれ、楽しいものにしてしてくれます。五城目に來たことを幸運に思っています。

繰り返しますが、温かく歓迎して下さい。五城目の滞在を楽しみにしています。

山々はとても美しく、私が育ったバーモント州の町を思い出させてくれます。日本人の習慣を学びたいし、魚つりやハイキングをするのが好きなので、ぜひ、これらの場所に足を運んでみたいと思っています。

町の若い人たちと一緒に仕事をすることを楽しみにしています。英語だけでなく、アメリカ合衆国と私が住んでいたアラスカの生活を教えたいと思います。

道路で私を見かけたら、どうぞ気軽に「ハロー！」と声をかけて下さい。私はまだ日本語を話せませんが、なるべく早く覚えたいと思っています。



アラスカ・シタックリバーにて
スチールヘッドを釣る

23基が町内練り歩く

— 本町部・七夕まつり —



町内を練り歩く絵灯籠

五城目地区公民館主催の七夕まつりが、八月六日、二十三基の絵灯籠が参加し行われました。今年の絵灯籠は、アニメの主人公や、バルセロナオリンピックにちなんだもの、また、人気の百歳姉妹・きんさんぎんさんを型どったものなど、工夫を凝らしたユニークなものばかり。五小、上町、馬城橋、一番町、下町と練り歩く絵灯籠は、沿道に詰めかけた多くの見物人の目を楽しませてくれました。七夕賞—田町・天の川賞—一番町・ひこぼし賞—昭辰町・雀館

花火に大きな歓声

— 五城目保育園・夕涼み会 —



打ち上げ花火に大喜びの園児たち

夏の行事・夕涼み会が、今月上旬に各保育園で行われましたが、八月一日五城目保育園でも父兄や祖父母ら多数が参加し開催されました。開会式の後、園児たちがかわいらしくお遊戯を披露。父兄たちがカメラやビデオに収めていました。この後、お母さんたちによる盆踊りも披露されました。また、園児たちにはお買い得券が配られ、金魚すくいやヨーヨーを楽しんでいました。最後に、花火が打ち上げられると、大きな歓声が上っていました。

脇乙婦人消防隊が全県大会へ

— 男鹿南秋消防訓練大会 —

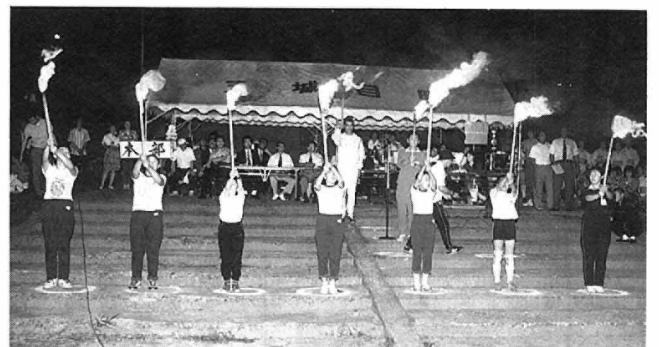


五小グラウンドで開かれた消防訓練大会

平成四年度秋田県消防協会男鹿南秋支部消防訓練大会は、八月十八日、五城目小学校グラウンドを会場に行われ、男鹿南秋の各地区を代表し出場した団員・約三百人が日頃の訓練の成果を競い合っていました。その結果、小型ポンプ操法の部では、大潟村消防団第二分団が優勝。本町の第七分団（恋地）合地は惜しくも準優勝となりました。また、軽可搬ポンプ操法の部に出場した脇乙婦人消防隊は、九月三日岩城町で行われる全県大会への出場が決まりました。

1,000人がつどう

— 五城目町子どもの祭典 —



クライマックスのファイヤーコール

町内の小学校五・六年生と中学生約千人が集う「五城目町子どもの祭典」が八月七日午後三時から、五城目小学校グラウンドを会場に開催されました。子どもたちは、縄とびや竹とんぼ、一輪車で遊んだり、縄などなどに挑戦していました。また、今回はジャンボファミコンも登場。人気を集めていました。この後、天翔太鼓が披露されたほか、クイズや盆踊り、キャンプファイヤー、打ち上げ花火などが行われ、子どもたちは夏の夜のひとときを楽しんでいました。

新製品 (ミニドリンク) アルフェ



鉄分不足による女性特有の疲れやすい体の不調にまずこの1本!!

五城目
中央薬局

五城目町下町朝市通り ☎ 52-3217

引越便・特急チャーター便

(Uターン者の引越も)

(急ぎの配達を要する時)

納品代行・その他

(忙しい時間帯の貸切など)

(運転代行・便利屋)

赤帽こばやし運送

五城目町富津内下山内 ☎ 52-9583

お気軽にご相談下さい。(年中無休)

西野第一農道

道路工事に伴う

全面通行止めについて

農村総合整備モデル事業で実施する西野第一農道整備工事に伴い、国道285号線の大川方面入口（至・7号線）から、西野町内入口までの区間において、次のとおり全面通行止めを行います。

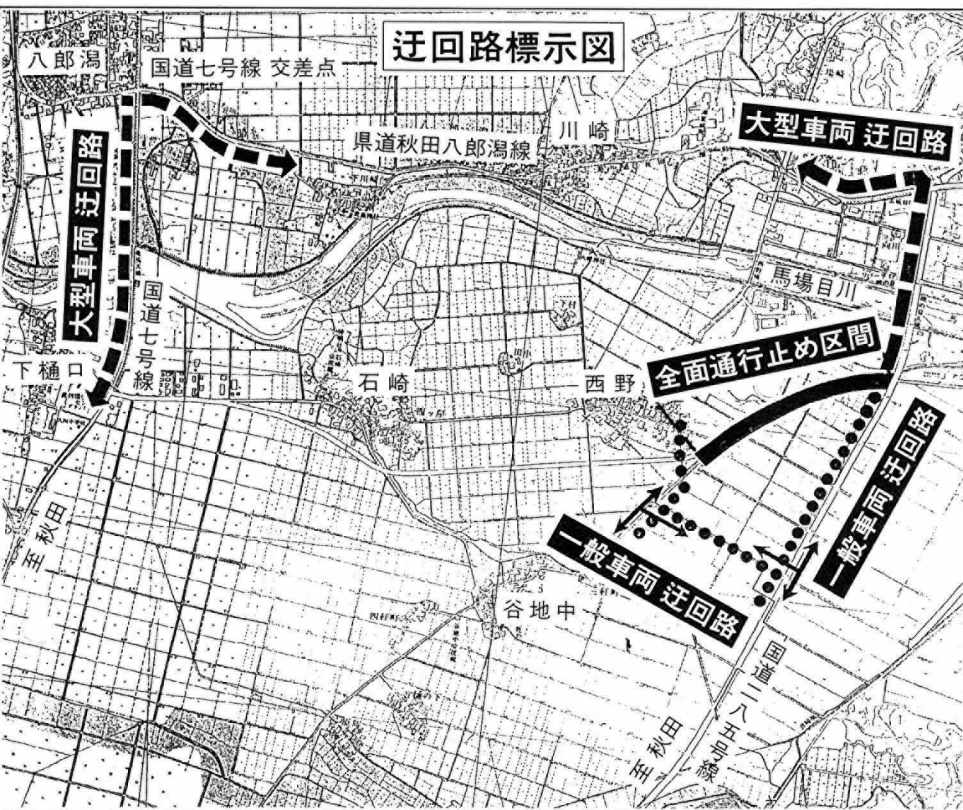
みなさんにはたいへんご不便をおかけいたしますが、よろしくご協力くださいますようお願いいたします。

▽期間
9月1日～10月31日までの全日

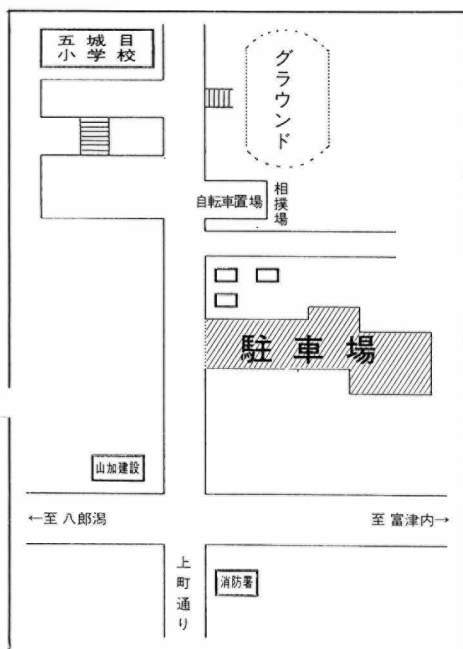
▽区間
図面のとおり

▽迂回路
図面のとおり。なお、大型車両（4t車クラス以上）の迂回路としては、県道秋田八郎潟線をご利用ください。

▽問い合わせ先
役場産業部農政課農村整備係 ☎52-5215まで



全町体育祭駐車場案内図



第20回五城目町全町体育祭が、9月6日午前9時から、五城目小学校グラウンドを会場に開催されます。当日は、町内対抗総合体育大会の表彰式なども行われます。多数ご参加ください。なお、専用駐車場（別図）を設置しましたので、どうぞご利用ください。

9月6日 第20回全町体育祭開催 専用駐車場のご利用を

アトピー性疾患について 9月22日、講演会を開催



役場保健室で開かれているアレルギー予防教室

近年、アトピー性疾患（アトピー性皮膚炎やぜんそく、アレルギー性鼻炎など）が増加傾向にあります。本町においても、アレルギーについての相談を受けることが多くなり、アレルギー予防教室を開催しています。

今回、アトピー性疾患についての講演会を開催しますので、多数ご聴講ください。

▽日時 9月22日（火）

受付 午後1時～

講演 午後1時30分～

▽会場 役場2階正庁

▽講師 湖東総合病院小児科 医 幕田正博先生

▽問い合わせ先 役場保健衛生課 ☎52-5128 保健婦

9月23日・秋分の日 動物愛護フェスティバル 大森山動物園で開催

動物愛護週間（九月二十日～二十六日）中の九月二十三日、秋田市大森山動物園において「動物愛護フェスティバル'92あきた」が開かれます。これは、動物とのふれあいを通じて、動物の愛護と適正な飼養について、県民の理解と関心を深め、明るく住みよい生活環境づくりを推進しようとするものです。

当日は、なんでも無料相談所、ふれあいコーナー、写生大会、人形劇と紙芝居など盛りだくさんの行事が予定されています。また、子どもの入園料は無料となります。

東北学童相撲大会 五小が団体優勝を飾る

個人3位に 小林君(五小)
児玉君(馬小)



役場へ優勝報告に訪れた五小のみなさん

第十一回東北学童相撲大会が、八月二十日、福島県の新町市宮相撲場で行われ、団体戦で五城目小学校が三年ぶり二度目の優勝を飾りました。また、個人戦では小林宏行君(五小・六年)と児玉和也君(馬小・六年)がそれぞれ三位入賞を果たしました。五城目小学校は団体決勝トナメント一回戦で嘉瀬小(青森)を三対二で下しました。準々決勝では野石小(若美町)を五対〇、準決勝では寺田小(岩手)を四対一で下し、いよいよ決勝戦へ。

決勝戦では、予戦一回戦で二対三と敗れた猿賀小(青森)と対戦。五小は本来の実力を発揮し、三対二で猿賀小を下し、優勝旗を手に入れました。



馬場目川清流 駅伝競走大会

250人が健脚競う

八月十四日、馬場目県道をコースに、第六回馬場目川清流マラソンと第十三回馬場目川清流駅伝競走大会が開かれました。

今大会には、本町や県内はもちろん、遠くは岩手県や千葉県からも参加、二百五十人が健脚を競い合いました。成績は次のとおり。(敬称略)

マラソン大会結果

〔7K男子・高校生〕29歳
1、堀井司(秋田市) 22'31"

- | | |
|----------------|--------|
| 2、住田友記(秋田市) | 22'04" |
| 〔7K男子・30歳以上〕 | |
| 1、菅原番(秋田市) | 22'04" |
| 2、高瀬文敏(秋田市) | |
| 〔5K男子・中学生〕 | |
| 1、館岡恭(羽城中) | 16'17" |
| 2、神田友和(大正寺中) | |
| 〔5K男子・40歳以上〕 | |
| 1、草間英男(昭和町) | 16'20" |
| 2、佐藤実(新里町) | |
| 〔5K男子・50歳以上〕 | |
| 1、鈴木一弘(鷹巣町) | 16'34" |
| 2、今野久夫(秋田市) | |
| 〔5K男子・60歳以上〕 | |
| 1、藤盛巖(大湯村) | 18'48" |
| 2、高橋剛(秋田市) | |
| 〔5K女子・高校生〕29歳 | |
| 1、小林由可子(上小阿仁村) | 18'30" |

- | | |
|-----------------|--------|
| 2、鶴田祥子(秋田市) | |
| 〔5K女子・30歳以上〕 | |
| 1、武石洋子(上小阿仁村) | 18'44" |
| 2、中川久美子(秋田市) | |
| 〔3K女子・中学生〕 | |
| 1、藤本孝子(鷹巣中) | 10'51" |
| 2、山平あかね(羽城中) | |
| 〔ペア2.2K・小学1・2年〕 | |
| 1、佐藤光春・智裕(秋田市) | 8'49" |
| 2、近藤義人・祐樹(秋田市) | |
| 〔ペア2.2K・小学3・4年〕 | |
| 1、金田光政・真知子(合川町) | 8'41" |
| 2、鈴木昭浩・香寿美(男鹿市) | |
| 〔ペア2.2K・小学5・6年〕 | |
| 1、桜田仁・倫久(合川町) | 7'35" |
| 2、福原一博・涼一(雄和町) | 7'37" |
| 〔ペア3.4K・中学生〕 | |
| 1、神田一邦・正和(雄和町) | 11'53" |
| 2、佐々木次夫・健次(広ヶ野) | |

駅伝競走大会結果

- | | | | | | | | | |
|--------------|------------|--------------|-------------|---------------|--------------|-------------|---------------|-------------|
| 1区 青山洋(中村) | 2区 石川勉(水沢) | 3区 金野政人(平ノ下) | 4区 児玉将志(中村) | 5区 越々木朗典(平ノ下) | 6区 越々木利子(水沢) | 7区 佐藤正孝(中村) | 8区 石井ミヤ子(平ノ下) | 9区 石川広美(水沢) |
| 1位 中村 38'44" | 2位 平ノ下 34' | 3位 帝釈寺 44' | 4位 水沢 44' | 5位 蓬内台 6位 町村 | | | | |

五城目・上小阿仁間駅伝
出場チームを募集中

五城目町中央公民館では、第二十八回五城目・上小阿仁間駅伝競走大会の出場チームを募集しています。

募集内容は次のとおり。
▽期日 10月4日(日)
▽コース(距離)
五城目・上小阿仁(30.3K)
1区・広域体育館・台

2区 台・高樋(4.8K)
3区 高樋・郡境(4.2K)
4区 郡境・梨ノ木岱(5.9K)
5区 梨ノ木岱・上小阿仁(8.1K)

トレーニングセンター

▽参加資格
①出場者は同一市町村に居住するものを原則とする。ただし、同一職場によるチーム編成でもよい。
②社会人と高校生以下の学生(定時制高校を除く)による混合の編成は認めない。
③高校生でチームを編成する場合とは同一高校単位とする。

▽参加料
1チーム 3,000円
▽申し込み締め切り
9月19日(土)
▽申し込み先
申し込み用紙に記入の上、五城目町中央公民館へお申し込みください。

御贈答品に
寛文五年堂
いかにあしあつどん
を御利用下さい。

酒専門店 **タカツ**

五城目町中央通り Ⅱ52-2262
フリーダイヤル 0120(15)2262

貯え単位、100万円。
『しんきん百太郎積金』

まごころかよう
五城目信用金庫 本店
☎ 0188-52-2115(代)

矢場崎公営住宅

入居者募集

- ▽場所 五城目町川崎宮花10-40
- ▽募集戸数 木造平屋建1種1戸
- ▽家賃月額 3万円
- ▽募集期間 9月1日～10日
- ▽入居予定日 9月15日
- ▽申し込み・問い合わせ先 役場建設課 ☎52-5252

馬場目岳清掃登山

参加者募集

- 登山道沿いの清掃を通して自然に親しむ豊かな心を育もうと、馬場目岳清掃登山の参加者を募集しています。
- ▽日時 9月25日(金)午前7時役場前出発(小雨決行)
- ▽参加費 1,500円
- ▽集合 役場前 6時50分
- ▽日程 役場発(7時)～銀の沢登山口～山頂(10時45分)～銀の沢登山口～役場着(17時)

▽服装 登山のできる服装で靴は履き慣れたもの

▽携行品 昼食、雨具、水筒、着替え、軍手、その他

▽申し込み締め切り日 9月21日(月)

▽申し込み先 役場商工観光課 ☎52-5222

※先着50人になり次第締め切ります。

町芸術文化協会

芸術祭を開催

- ▽日時 9月15日(祝)
- ▽会場 森山地区公民館
- ▽内容
 - ・茶会 12時30分～13時30分
 - ・芸能発表 13時30分～15時
 - ・展示発表 14日～17日

※芸能発表後、カラオケ大会も行われます。

初級者手話講習会開催

手話研究会FOX

五城目手話研究会「FOX」では、難聴者・ろうあ者とのコミュニケーションを豊かに

するため、第七回初級者手話講習会を開催します。

▽期間 9月22日～12月8日

までの毎週火曜日(計12回)

▽時間 午後7時～8時30分

▽会場 町民センター

▽受講料 テキスト代等千円

・申し込み・問い合わせ先 役場住民課 ☎52-5112

田町線を会場に

交通安全地蔵尊縁日開催

- ▽日時 9月12日(土)午後2時～8時
- ▽場所 町道田町線(上田町)※歩行者天国となります。

▽主な行事 交通安全地蔵尊祈願、チャリティーバザー、一般参加市場、視力・聴力測定サービス、交通安全資料展

※チャリティーの収益金は、本町はじめ、八郎潟、井川町の交通安全推進機関に寄付されます。

五一中文化祭バザーへ

不要品のご協力を

五一中PTA婦人部では、9月16日、五一中文化祭で行われるバザーへの不要品の寄付を呼びかけています。

みなさんのご家庭の押し入れなどに眠っている不要品がありましたら、直接学校または、お近くのPTA会員へお届け下さるようお願いいたします。

告示

五城目町農業振興地域整備計画(昭和四十八年十月二十日五城目町告示第十九号)を変更するので、農業振興地域の整備に関する法律(昭和四十四年法律第五十八号)第三十三条第三項において準用する同法第十一条第一項の規定により公告し、当該農業振興地域整備計画のうち、農用地利用計画の案を次により縦覧に供します。

- ① 地区名 C-1
・計画変更に係わる土地の区域 五城目町富津内下山内字高田75番地の1、3・76番地の2、3
・変更後の用途 雑種地
- ② 地区名 C-3
・計画変更に係わる土地の区域 五城目町富津内中津又字入通沢20番地の1、22番地の1
・変更後の用途 雑種地
- ③ 地区名 D-1
・計画変更に係わる土地の区域 五城目町内川黒土字下河原37番地の12
・変更後の用途 宅地
- ④ 地区名 D-2
・計画変更に係わる土地の区域 五城目町内川湯ノ又字菅ヶ沢100番地の2
・変更後の用途 山林
- ⑤ 地区名 D-3
・計画変更に係わる土地の区域 五城目町内川浅見内字高樋188番地、189番地
・変更後の用途 雑種地

町税のおしらせ

まもなく町民税二期分の督促状が発送されます

納め忘れていませんか

もう一度確かめましょう

テレホン広報
ごじょうめの
ご案内

	日	土	金	木	水	火	月
8/31～9/6	暮らしのワンポイント 「ワサビの上手なおろし方」						
9/7～13	ガン 征 圧 月 間						
14～20	高齢者交通安全旬間						

予防の知識とまめな検診

今回はガン対策についてお送りします。



テレホン広報ごじょうめ

☎52-4141

遺跡をたずねて

<9>

縄文時代から弥生時代へ

今から約二、四〇〇年前のこと、数千年つづいた、採集経済社会の縄文時代に代って、大陸から渡来し、西日本からやがて東日本へと、新たに金属と農耕に象徴される、弥生時代が始まりました。

弥生時代という名称は、一八八四（明治十七年）年、東京都本郷区弥生町から発見された土器が、縄文土器とは違うことから「弥生式土器」と名付けられました。

弥生時代は、今の日本的生活の基礎が築かれた時期で、米を主食とした生活の開始でした。また、生活のリズムも定着し、耕地の開発や、集落を拡大し、農業共同体の時代に入りました。

農業共同体がはじまると、縄文時代にはいなかったり



ダーが誕生しました。また、貯蔵のきく米は、貯蔵する者とそうでない者との差が生まれ、私有財産の観念も生まれ「農耕とともに戦争もはじまった」「稲作のはじまりは集団による戦いのはじまりである」とされています。

さらに、今日我々が話す日本語の原型も、ほぼこの頃に形づくられたともいわれています。五城目町では、弥生時代の遺跡はまだ発見されておりませんが、隣の井川町新間遺跡は弥生時代のもので、米を主食とした生活の開始で、地域性からみても本町も弥生時代の生活の痕跡が土中で眠っているものとおもわれます。

日本史の中では、幕末から明治初期の変革期に勝るとも劣らない激動の時期が、縄文時代末期から弥生時代のはじまりにもあったのではないのでしょうか。アジア大陸や朝鮮半島から長身、高顔の渡来人が、いままでの縄文文化にはなかった新しい文化を担ってやってきて、土器と木器しかなかった時代に、青銅器という、縄文人の目には信じられない先端技術のものを伝えたのです。

自然に順応した狩猟・漁労・採集の食糧採集経済から、自然を巧みに利用した生産経済への突入。縄文人にとって種族は「魔法の粒」であったことでしょう。

（次回は「石崎遺跡」）

町教育委員会社会教育課



- ・図説からだの事典 中野昭一・重田定義編集
- ・現代用語の基礎知識1992 ムーミン谷に彗星がふる日 トーベ&ラッセ・ヤンソン著
- ・森はどのように地球を守っているのか？ トニー・アー著
- ・世界の犬種図鑑 E・クレマー著
- ・生涯現役の健康作戦 吉川博通著
- ・恐竜のすべて ミシャール著
- ・遺言は語る 森保著
- ・心美しい女の子のしつけ 浜尾実著
- ・世界再発見 1、フランス、南ヨーロッパ 2、北アメリカ、アラビア半島 3、南アメリカ 4、イギリス、中央ヨーロッパ
- ・てのなかのちきゅう フォアマン作・原由子訳
- ・えいご ひよっこりひょうたん島
- ・井上ひさし原作・中田正彦 絵
- ・高山植物と野草 下山堅治著
- ・楽しいリズムあそび 小宮路敏著
- ・成熟できない若者たち 町沢静夫著
- ・小さなトロールと大きな洪水

- ・水 トーベ・ヤンソン著
- ・地球環境のための地球学入門 小宮山宏著
- ・農村問題と地域計画 M・パッション著
- ・人口化社会と電脳分化 津田真徹著
- ・日本国勢図会1992年版 死の体験 カール・ベッカー著
- ・歴史のこわさと面白さ 中村政則著
- ・人生それから 毎日新聞社編集部
- ・手にとるように経済のことがわかる事 大勝文仁著
- ・コメの話 井上ひさし著
- ・人生うろろう 清水義範著
- ・おしゃべり用心理ゲーム パキラハウス著
- ・アンラーニング革命 猪口修道著
- ・いじめで子どもが死なないために 三田大作著
- ・あかるく拒食ゲンキに過食 伊藤比呂美・斎藤学著
- ・森山 荘に 寄せられた善意 (敬称略)
- ・8月15日 うどん25袋 猿田源太郎
- ・8月18日 上樋口 トキメキ農園
- ・枝豆(グリーン75) 20K トキメキ農園
- ・8月24日 じゃがいも(メークイン) 23K きゅうり9.5K ししとう4.4K ブチトマト500g トキメキ農園

少年の日
日一度
みんなで話そう
できごとを

カラープリント 30分 仕上げ
イトウカメラ
伊藤写真館
新畑町(ガーデン松竹向い) ☎52-3667

最新システムグロ・ワックス
愛車はいつも綺麗がいい！
洗車会員募集
きれいな面、くさりがり屋さん、集まって下さい。
湖東商事 有限会社
五城目町大川国道7号線添い ☎75-3550・4317

五城目の野鳥

11



アオゲラ

(キツツキ目・キツツキ科)
体長 29 cm

顔から首が灰色で頭と頬に赤色部があり、背中は黄緑色で腹部には黒いしま模様があるキツツキ科の鳥、アオゲラ。木の幹に縦にとまりエサを採ることが多いため、足指は前後二本ずつ対趾足になっていて、くさび形の尾羽の羽軸は固く、体を支えるのに役立っています。林の生きた木の幹にくちばしで穴を掘り、五、八個の卵を産みます。エサは昆虫やその幼虫を樹皮の間からとって食べますが、秋冬にはカキなどの木の実はよく食べます。

- 1 30・役場庁舎ギャラリー
「五城目書道同好会第五回書道展」(役場庁舎1階ギャラリー)
- 1 3・婦人病健診
1日 中津内コミュニティ・富津内児童館
- 2 3日 湖東総合病院
合病院、受付時間13時14時 ※各町内毎に検診日が指定されています。
- 1 5・町内小学校自然教室
1・国民健康保険運営協議会
(役場4階会議室15時)
- 2 8・第29回五城目町教育振興大会(町民センター9時30分)
- 2 歳児歯科健康診査(役場保健室、受付時間12時45分 13時15分) ※平成2年3・4月生れの方
- 9 母子手帳交付と妊婦相談(役場保健室10時15時)
- ※印鑑ご持参のこと。
- 17 機能回復訓練(役場保健室13時30分)
- 16 五城目保育園遠足(大森山動物園・小泉湯公園)
- 10 11・ジフテリア、百日咳、破傷風予防接種(役場保健室13時)
- ※平成2年11月から3年12月生れの方
- 10 杉の子劇団公演(五城目保育園9時)
- 11 内川保育園ぶどう狩り遠足(追分・植村農園)
- 12 13・全県中学校新人水泳大会(温水プール13時)
- 14 森山荘のみなさんによる清掃奉仕作業(五保9時30分)
- 16 全町花いっぱい花だんコンクール(町内全域9時)
- 16 内川・五城目保育園こんには交流(内保10時)
- 17 機能回復訓練(役場保健室13時30分)
- 17 五城目保育園遠足(大森山動物園・小泉湯公園)
- 4 乳幼児健康相談(役場保健室、受付時間・平成4年2月生れ10時10時30年2月生れ10時)
- 3 4・社会教育関係委員研修会(能代市)
- 3 4・五城目高校生徒保育見学(五城目保育園10時11時)
- 3 内川保育園交通安全指導(浅見内方面11時)

おたんじょう
おめでとうございます



沢田石吉哉ちゃん
4年7月6日生

(敬称略)

「おかあさんの一言」

健康が一番
強くてやさしい子に育ってほしい

沢田石吉哉 長男 7月6日 一関 優 二男 7月7日
吉浪・成美 湯ノ又 洋一・敦子 畑町

おくやみ
申し上げます

(敬称略)

佐藤 ツネ 83歳 7月1日 畑澤 實 67歳 7月21日 新里町
朝野 香代 69歳 7月14日 内藤 勇 54歳 7月25日 今町
伊藤準一郎 86歳 7月15日 伊藤 キミ 70歳 7月25日 矢場崎
伊藤 マ子 77歳 7月15日 菊地安之助 79歳 7月28日 畑町
八柳太五郎 87歳 7月18日 越前 六郎 84歳 7月29日 中川原
大川三区

町の人口と世帯

8月1日現在

人口 14,253人 (+1)
(男) 6,763人 (+7)
(女) 7,490人 (-6)
世帯 3,958世帯 (+4)
※ () 内は前月との比較

島山 響 二男 7月8日
小玉 勇士 長男 7月13日
原田美愛実 長女 7月17日
相馬 綾香 長女 7月17日
工藤 秀明 二男 7月17日
高橋 隆 二男 7月19日
川口 功吉 長女 7月19日
伊藤 夏美 長女 7月21日
館岡 諒平 二男 7月25日
寿・美津子 畑町
佐々木麻衣 二女 7月26日
正人・八重子 田町
伊藤 真琴 二女 7月27日
石井 和行・恵子 北々口
久孝・千恵子 蓬内台